

福島第一原子力発電所及び福島第二原子力発電所周辺の緊急時モニタリング
調査結果について（3月11日～15日実施分）

平成 23 年 6 月 3 日
原子力災害現地対策本部
福島県災害対策本部

東京電力株式会社福島第一原子力発電所及び福島第二原子力発電所周辺において
3月11日から15日に実施された緊急時モニタリング調査結果は以下のとおり。

- ① 福島県設置のモニタリングポスト（大野局：11日～14日）
- ② モニタリングカーによる空間放射線量率（12日～15日※）
- ③ 大気浮遊塵の核種分析結果（12日～13日）
- ④ 環境試料の核種分析結果（15日）

（※16日の一部データを含む）

今般、お知らせするモニタリング結果の確定においては、当時より得られていたデータに加え、3月15日に退避した大熊町のオフサイトセンター（OFC）に残されているデータを確認する必要があった。

このため、5月28日に改めて大熊町のOFCへ出向き、関係するファイルを回収し、モニタリング結果の整理が終了したことから、今回、これをお知らせするものである。

なお、今回、公表する緊急時モニタリング調査結果の一部については、原子力安全・保安院より地震被害情報（第21報）（3月13日20時30分現在）及び地震被害情報（第22報）（3月14日7時30分現在）において、また、福島県より「環境放射線測定状況」（ホームページ掲載）及び「環境放射能測定値（第1報）」（3月15日14時現在）においてお知らせ済みです。